



# MIHO美学院中等教育学校 信楽洗浄

高校生ボランティア・アワード 2022

## 『プレハピ (Present Happiness)』人に喜んでもらいたい、その思いを胸に

私達の活動の源であり、先輩方から受け継いできた精神です。

活動の始まりは、平成30年7月の西日本豪雨で被害を受けた岡山県真備町への、有志による災害ボランティアへの参加がきっかけです。回を重ねるごとに現地のボランティア団体「NPO 災害支援団 Gorilla」「真備町写真洗浄」「まちづくり協議会」の方々と出会い、共に活動する中で、『町の皆さんに喜んでもらいたい』という想いが募りました。平成31年3月9日には学校を挙げ「プレハピフェスタ in 真備町」を真備町で開催することができ、「炊き出し」「ステージ発表」などの催しで、多くの方によるこんでいただくことができました。その縁で、現在も真備町の方々との交流は続き、定期的に復興支援ボランティアに参加し、交流を深めています。令和元年10月には台風19号で、大きな被害を受けた長野県長野市長沼に有志が災害ボランティアへ参加し、そこでも志を同じくする方々と出会うことが出来ました。

今の主な活動は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、校内での写真洗浄のアウトソーシングボランティアです。

写真洗浄は、被災された方の思い出を1つでも多く残すために、写真を洗浄して持ち主の方にお返しする活動です。

持ち主の方に、少しでも喜んでもらいたい想いで、休日の土日に活動を行っています。

現在は、令和2年7月の熊本豪雨で被害を受けた方の写真を、現地ボランティア団体「あらいぐま熊本」さんから写真をお預かりして活動しています。



## これまでの活動の歩みと、これから

### 『プレハピ』～人に喜んでもらいたい～



## 精神性の継承、より多くの人に喜んでもらうために

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、校内での写真洗浄活動が主となっていましたが。今後は、『プレハピ』の精神性を後輩にも継承していくため、これまでに活動してきた被災地で、地域の方に喜んでもらえる活動を続けていきます。また、写真洗浄活動を通じて、活動している私達も忘れていた記憶を思い出し、一つ一つの出会いや出来事の大切さに気づくことが出来ました。この素晴らしい体験を伝え、より多くの人に喜んでもらえる団体にしていくためにも、より多くの『プレハピ』精神を持つ同志を作る活動にしていきたいと思えます。そして、より良い社会・平和な社会の実現に向けて活動を広げていきます。

